

2023
インカレ

第68回 桂宮杯 全日本学生水上スキー選手権大会

WATER SKI

THE 68TH JAPAN NATIONAL COLLEGIATE WATER SKI CHAMPIONSHIPS

2023.9.7 [Thu] - 9.10 [Sun]

Photo by 明治学院大学 水上スキー部OB 布野 遼太

主催：全日本学生水上スキー連盟・日本水上スキー・ウエイフボード連盟

特別協力：秋田県水上スキー連盟

安全宣言

我々は大会運営に対して安全を第一として
取り組んでいます



全日本学生水上スキー連盟



スラローム、ジャンプ、4度の世界選手権優勝実績を持つ
Emma Sheers によるコーチング

専用人エレイクに、スラロームコース x2、ジャンプ台 x1と
整った環境にて最新の Mastercraft 使用

宿泊は、大自然の国オーストラリアでも人気の観光地
サンシャインコースト、ビーチもすぐ目の前



Coolum Beach,
Queensland, Australia

ozski
RESORT



www.ozskiresort.com

WING.COM.AU

SHOP WATERSKI & WAKEBOARDS

WING

Reflex STEALTH RADAR SLINGSHOT

DELIVERING TO JAPAN + SHIPPING FREE TO OZSKI RESORT

GET 10% OFF ONLINE ORDERS USE CODE: WING-JC-10

EXCLUDES REFLEX PRODUCTS

学生スキーヤーに期間限定10%特別割引(Reflex製品を除く)2024年4月末まで



全日本学生水上スキー選手権 桂宮牌

桂宮牌のいわれ

1979年に関東学生水上スキー連盟（現在の全日本学生水上スキー連盟）主催による第一回山中湖大会が開催され、第二回の同大会より「三笠宮宜仁杯」として初めて宮杯を賜り、三笠宮宜仁殿下（後の桂宮宜仁殿下）がご台臨された。

山中湖大会はその後、Lake Yamanaka Japan Tournamentとして開催されていたが1993年に大会を休止、新たに運輸大臣杯に代わり、1994年より全日本学生水上スキー選手権大会の宮杯として「桂宮牌」を桂宮宜仁殿下より賜ることとなり、現在に至る。

歓迎のことば



第68回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会が本県で開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国の大学水上スキー部の皆様並びに大会関係者の皆様の御来県を心から歓迎いたします。

本県では、「スポーツ立県あきた」宣言の下、スポーツを通じて地域に活力とにぎわいをもたらされ、全ての県民が幸福で豊かな生活を営む元氣な秋田の実現を目指して様々な取組を進めております。

こうした中、昨年に続き本大会を大潟村で開催できますことは大変喜ばしく、スポーツを通じた交流人口の拡大、さらには地域の活性化につながるものと大いに期待しております。

3年に及んだ新型コロナウイルス感染症もようやく危機的状況を脱し、各種大会やイベント等が活気と賑わいとともに従来の形に戻りつつあります。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮され、白熱したレースを繰り広げていただくとともに、この機会に本県の自然や豊かな食文化を堪能され、県民との交流を深める思い出深い大会にしていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり御尽力くださいました関係者の皆様に深く感謝申し上げ、選手の皆様の御健闘と大会の成功を祈念し、歓迎のことばといたします。

秋田県知事 佐竹 敬久

歓迎のことば



第68回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会が、ここ大潟村で盛大に開催されますことは誠に喜ばしく、村民を代表して心より歓迎申し上げます。

大潟村は、広大で緑豊かな干拓の大地であり、農業用の施設である幹線排水路を他目的に活用した水上スキー場の運営にも力を入れており過去には世界大会も開催しております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症に関する制限も大きく緩和され、また、このような大会が開かれることは、地域の方々が水上スポーツへふれるきっかけともなるほか、交流人口の拡大や地域活性化に大いに寄与するものであると考えております。

選手の皆様におかれましては、日頃鍛えた技と力、培われた精神力を遺憾なく発揮し、ここ大潟村水上スキー場で白熱した競技が繰り広げられるようご期待申し上げます。また、コロナ禍ではございますが、参加選手相互の交流の場ともなり、皆様にとって実り多き大会になれば幸いです。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力を頂きました全日本学生スキー連盟をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘を祈念して、歓迎のことばといたします。

秋田県大潟村 村長 高橋 浩人



慶應義塾

Keio University

学生水上スキーを応援しています

三田水上スキー倶楽部会員一同

ごあいさつ

第68回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会が、秋田県大潟村において開催されることを大変喜ばしく思います。

2020年からのコロナ禍の長いトンネルからやっと抜け出し、5月には感染法上の5類に引き下げられ、先の高校野球選手権大会でも声出し応援が認められ大いに盛り上がったことはみなさんご存知のことと思います。また本大会に参加される選手諸君も今年は昨年以上の練習をすることができたものとおもいます。また特に4年生においては対面ではなくオンライン授業を経験されて卒業されることも、卒業後は過去の懐かしい思い出になってくれるように願っています。出場される選手諸君においては今年一年の練習の成果をいかに発揮されベストの成績を残されることを期待します。まだまだコロナも5類に下げられたとはいってもいまだ感染者は出ていますので油断することなく、試合に応援に臨んで楽しく盛り上がる試合が開催されることを期待します。

本大会開催に当たって秋田県大潟村の村長様はじめ村民の皆様、学連理事の方々をはじめ関係各位のみなさんには大変なご努力を頂き開催にこぎつけられるようになりましたことを感謝申し上げます。



特定非営利法人 日本水上スキー・ウエイクボード連盟 会長 **本間 徹**

ごあいさつ

本年は新型コロナウイルス感染症の位置付けが変更されておりますが、大変厳しい社会情勢のなか、ここ大潟村水上スキー場にて第68回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会を開催することができますことを心より厚くお礼申し上げます。例年同様に、本年もこのような素晴らしい水面を確保いただきましたのは、大潟村土地改良区様の特別のお計らいによるものと深く感謝いたします。この厳しい社会情勢下での大会運営につきましても、大潟村・大潟村教育委員会の皆様、秋田県水上スキー連盟・学生連盟関係者にも重ねて感謝申し上げます。

ここ大潟村でのインカレ開催は今年で19目を迎えます。この大潟村水上スキー場は日本一のすばらしい水面環境であります。ここ大潟村水上スキー場にて、この一年間の練習された成果をいかに発揮し、安全に、満足できる結果を残されることを期待いたします。特に4年生は最後の試合となりますが、これまでサポートしていただいた、ご家族・先輩に感謝の気持ちを込め競技を行って下さい。本年も多くの新人が加盟されましたことは、加盟校の上級生・OB・OGのすばらしいご熱意の賜物と存じます。水上スキーがこれまで以上に魅力あるスポーツとなり、サポーター及び競技人口の増加を期待しております。

最後になりますが、今回初めてのクラウドファンディング（インカレライブ映像配信）への協力を賜り、厚く御礼申し上げます。



全日本学生水上スキー連盟 理事長 **佐坂 潤**

早稲田大学水上スキー部 稲舟会

WASEDA University

稲舟会員一同

OB会長

昭和59年度卒 **中村 収志**



第68回桂宮杯 全日本学生水上スキー選手権大会

大会要綱

〈大会要項〉

日程	2023年9月7日(木)～9月10日(日)
開催場所	秋田県大潟村水上スキー場
主催	全日本学生水上スキー連盟、特定非営利活動法人 日本水上スキー・ウエイクボード連盟
主管	第68回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会組織委員会
特別協力	秋田県水上スキー連盟
後援	秋田県、大潟村、大潟村教育委員会、公益財団法人マリンスポーツ財団
協力	NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、秋田魅新報社 大潟土地改良区、八郎潟基幹施設管理事務所、大潟村診察所、 大潟村保健センター、ホテルサンルーラル大潟、おおがた水上スキー同好会
オフィシャルポート	Ski Nautique Japan
協賛スポンサー (順不同)	一般社団法人日本モーターボート競走会 OZski Kohey's Water ski shed D3 WING 株式会社八郎めん マリールイズ美容専門学校 株式会社コニー 丸善産業株式会社 イシイボートサービス ホテルサンルーラル大潟
トラベルパートナー	MOGO
動画配信協力	MOGO
競技方法	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則による。ただし、一部ローカルルールを設定する
参加資格	日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に基づく有資格者
競技種目	スラローム、トリック、ジャンプの団体戦および種目別個人戦
クラ	男子4名の3種目と女子3名の3種目での男女別大学対抗戦(学連オープン・U-21)
表彰	男女の総合優勝校には桂宮杯授与
公認	各クラスの団体総合、成績上位校、種目別の成績上位校および上位者を表彰 今大会は設備、環境、ジャッジより日本記録が認められる公認大会

〈運営上の注意点〉

競技規則4.08の適用により、救護体制は整えています。大会中のケガ、事故、貴重品手荷物等の盗難、紛失、駐車場で
の事故、盗難、トラブルについては大会組織委員会および運営組織では、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
荷物の宅配など受け取り、発送、とも取り扱いませぬ。ご了承ください。
参加選手、役員、関係者の肖像権は、主催者である日本水上スキー・ウエイクボード連盟およびマリンスポーツ財団が留保
します。

若き日の誇り がんばれ法政大学



法政大学体育会 モーターボート・水上スキー部

大会要綱

〈大会役員〉

大会名誉顧問	秋田県知事	佐佐木 敬	久潤 人弘
大会会長	全日本学生水上スキー連盟理事長	竹坂 浩善	一英 彦夫
大会副会長	大潟村村長	橋川 伸正	徹一 敏守
	公益財団法人 マリンスポーツ財団会長	本間 丹野	藤野 吉五郎
	日本水上スキー・ウエイクボード連盟会長	坂田 近野	日守 光正
	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事長	秋田県水上スキー連盟会長	金子 正勝
大会参与	大潟村議会議員	大潟村教育委員会 教育長職務代理者	
	大潟村教育委員会 教育長職務代理者	大潟土地改良区理事長	
大会顧問	全日本学生水上スキー連盟顧問 (元小見川町長)	公益財団法人マリンスポーツ財団評議員	
	全日本学生水上スキー連盟顧問 (前中津市長)		

〈大会組織委員会〉

委員長	全日本学生水上スキー連盟理事長	佐坂 潤一
副委員長	日本水上スキー・ウエイクボード連盟理事長	坂田 伸正
	秋田県水上スキー連盟会長	藤倉 和久
渉会委	全日本学生水上スキー連盟副理事長	藤倉 伸英
外計員	全日本学生水上スキー連盟理事	久原 水谷
	全日本学生水上スキー連盟理事	清守 英一
	全日本学生水上スキー連盟理事	西谷 敦
	全日本学生水上スキー連盟理事	福川 賢
	全日本学生水上スキー連盟理事	島山 恭輔
	全日本学生水上スキー連盟理事	桑井 淳
	全日本学生水上スキー連盟監査	白土 信太郎
	全日本学生水上スキー連盟事務局長	池田 太郎
	秋田県水上スキー連盟	

〈競技役員〉

トーナメントオペレーター	土屋 信太郎		
チーフジャッジ	伊藤 蓮太		
アシスタントチーフジャッジ	湯前 壮登		
チーフドライバークォーター	小林 萌恵		
チーフホモロゲーター	高橋 寛皓		
セイフティディレクター	湯前 壮登(兼任)		
ジャッジ・ホモロゲーター	富永 芳生・矢部 高浩・寒江晋太郎・神田 将大・中島 翔平・古川 鉄雄		
	永森 二郎・渡邊 健斗・高梨 朗弘・佐藤 由都・矢吹 幸太		
スコアラー	渡辺 真緒・石川 真子・横山小友莉・榎本 りな・柳原 結菜・神 史花		
ドライバークォーター	吉田 大地・桑山 恭輔・廣田 隆生・益永 燎		
災害インフラ設備担当	江原 省吾		
セカンダリーポジション	学生連盟の選抜された学生		



DO THE BEST

学校紹介 幹事長と各校主将の「インカレへの意気込み」



令和5年度 全日本学生水上スキー連盟・学生幹事会
第68代 幹事長：保土田 雪成 (学習院大学)

1年間学連幹事長を務めさせていただきました、学習院大学4年の保土田雪成です。幹事長に就任後、水上スキーに関わる多くの方々とコミュニケーションを取る機会が増えました。その中で、沢山の方々の協力があって競技、普段の練習、大会が成り立つことを実感しています。この1年間、手探りですがコロナ前の活気に溢れた大会を復活させる気持ちで取り組んできました。出場する選手として、また大会を作り上げる一員として、最後のインカレに少しでも貢献できれば幹事長としてやり残したことはありません。



慶應義塾大学 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
慶應義塾体育会水上スキー部 主将：神津 幸秀

慶應義塾体育会水上スキー部の神津です。私たちが入部した3年前はちょうどコロナが始まった年でした。入部時期が遅い、国内外への遠征がない、通常練習も行われない、対面で顔を合わせる機会が無いなど例年とは全く違う体制から始まった年でしたが、今年はCS1からそれらの制限が全面的に解除され、本来の姿を取り戻しました。試合には保護者の方々、OB・OGの方々がいらっしゃり、陸ではチームメイトたちが声を枯らして直近で応援してくれる。制限がなくなった今年だからこそ一人一人が自分たちにできる役割を精一杯こなすことでチームは本来以上の力を発揮することができました。私たちはそのような願いと目標の意味を込めてを「全員スキー」というスローガンの元に縦と横のつながりの強さを武器に戦ってきました。

慶應義塾の強みは「繋がり」です。全員が全員のために思い行動してきた今年のチームであれば、絶対にアベック優勝を果たすことができるとしています。ここまでの3年間、さらには自分が入部する前からこの部に携わりインカレアベック優勝を目指し日々応援してきてくださった全ての方々への恩返しとして今年こそは絶対に男女アベック優勝を成し遂げます。



早稲田大学 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
早稲田大学水上スキー部 主将：江村 優希

今年のインカレは、私たち3年生5人が最上級生として、4年生が不在の中でも絶えず向上心を持って取り組んできた今年度の集大成です。昨年のインカレ以降、経験不足が響き多くの困難がありましたが、同期全員が丸丸となって日々の練習に取り組んで参りました。そして春より新入生11名を迎え、合計18人の活気あるチームとなりました。

また、4年生が居ない未熟なチームということもあり、他大学やOBOGの方々にこれまで以上にお世話になりました。そんなお世話になった方々と、大会を通じて共に喜びを分かち合いたいと思っています。最高の舞台で実力を出し切ったパフォーマンスを披露できるよう頑張ります。応援の程、何卒宜しくお願い致します。



法政大学 〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1
法政大学体育会モーターボート・水上スキー部 主将：入澤 航大

私たちの水上スキー生活はコロナの流行と共にスタートしました。十分な活動ができない中、先輩方のように上手になれるか不安ばかり抱えていたことが昨日のことに覚えています。しかし、昨年度より少しずつ活動の幅が増え、インカレでは応援による先輩の本気の姿をこの目で見ることができました。

今年の法政は総勢42名という、史上最大のチームです。先輩方が築き上げた基盤と『轟音～Go On～』のスローガンのもと、圧倒的に強く・大きく成長した姿をお見せします。また、チーム目標を達成し、監督・コーチをはじめとしたOBOGの方々や、活動場所である潮来地域の方々、今まで苦楽を共にした同期・後輩に最高の感謝を伝えたいです。





明治学院大学 〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

明治学院大学体育会モーターボート・水上スキー部 主将：高村 敬人

こんにちは！明治学院大学、主将の高村敬人です。

明学は現在、3年2名、2年1名、1年3名で活動しています。人数が少ないですがその分沢山練習ができ、互いに切磋琢磨しあっています。

また現役だけでは練習が回せないこともありましたが、OBOGの皆様のご協力でなんとかインカレまで練習を継続することが出来ました。大会はチーム明学としての自覚を持ち、最大限のパフォーマンスを発揮できるよう一丸となって頑張ります！応援の程よろしく願いいたします。



國學院大学 〒150-0011 東京都渋谷区東4-10-28

國學院大学体育連合会モーターボート・水上スキー部 主将：平栗 拓真

國學院大学モーターボート・水上スキー部主将の平栗拓真です。

最高の環境でのインカレ開催にあたり、ご尽力いただきました地域の方々及び大会関係者の皆様誠にありがとうございます。

昨年のインカレは男子団体8位女子団体5位と悔しい結果となりました。そこで、チームで結果を出すということを改めて考え、一年だけでなくさらに先まで見据え強豪校になれるよう、一年間取り組んできました。結果を通し、日頃より部活動の運営及びコーチングなど様々な面でご支援いただいているOB・OGの皆様への恩返しをさせていただきます。チーム一丸となりインカレへ臨みますので、ご声援の程よろしく願いいたします！



学習院大学 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

学習院大学輔仁会水上スキー部 主将：渡久地 翔太

まず初めに、大会を運営してくださる競技役員の方々や水上スキー連盟の方々、地域の皆様、各校水上スキー部員の保護者の皆様、その他関わってくださる全ての方々に感謝申し上げます。

私達4年生の代は大学に入学する直前にコロナが流行し始めました。その影響で入部時期は遅く、大学から活動を制限され、大会経験も少なかったという特殊な代だと思います。

ただ去年までと違い今年からは有観客、声出し応援有りでの大会も復活し、コロナ禍以前のような熱い大会を大学生最後の年に経験させていただけることになりました。

関わってくださる全ての方に感謝しながら、最高の舞台上で最高の滑りができるよう最後まで全力で戦い抜きます。



立教大学 〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

立教大学体育会モーターボート・水上スキー部 主将：山口 健斗

この度は全日本学生水上スキー選手権大会を開催することができ、大変嬉しく思います。開催に際してご尽力なさいました関係者の皆様、誠にありがとうございます。

今年の立教のスローガンは「巔(いただき)」です。私たちはこのインカレで男子5連覇、女子王座奪還のアベック優勝をします。このアベック優勝という唯一無二の目標を意味し、山の頂点を意味する「巔」というスローガンを掲げました。この1年間個性溢れる部員たちで苦労もありましたが、最終的には皆がアベック優勝という「巔」に到着するために、ぶつかり合い、認め合い、戦ってきました。山は誰がどこから登っても巔という一つの終着点に辿り着く、そんな意味もこめてこのスローガンがあります。

「常勝立教」今年もこの言葉を証明します。御声援の程宜しく願い致します。



学校紹介 幹事長と各校主将の「インカレへの意気込み」



日本大学 〒102-0076 東京都千代田区九段南4-8-24

日本大学水上スキー部 主将：矢田 光

日本大学水上スキー部主将の矢田光です。

私たちの代は大学入学初年度から新型コロナウイルスの影響により、部の活動はおろか授業ですらも対面で行うことができませんでした。そのような状況でも、水上スキーというスポーツに出会えたことを大変嬉しく存じます。これも今まで日本大学水上スキー部の伝統を守り続けてきたOB・OGの皆様のお力添えがあつてのことだと思います。この場をお借りして感謝申し上げます。

私がこの4年間を通じて感じたことは水上スキーは1人の力では何もできないということです。チームメイトや監督やコーチ、いつも手を差し伸べていただいたOB・OGの皆様、家族の支えがあつて初めて成り立っています。これまで支えてくださった皆様への感謝を胸に最後まで全力を尽くします。

応援の程何卒よろしく願い申し上げます。



福岡大学 〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈8-19-1

福岡大学体育部会モーターボート・水上スキー部 主将：渡邊 響

こんにちは、福岡大学モーターボート・水上スキー部主将の渡邊響です。今年の福岡大学は、例年以上に、多くの福岡大学関係者やOBやOGの方々に加え、多くのレイクの方々を支えられ、今日まで練習して参りました。昨年の先輩方が引退して、大変な時期も多くありましたが、そんな中でも、いつも応援し、支えてくださった方々に感謝の気持ちを込めて、全力で優勝を勝ち取りにいきますので、最後の最後まで福岡大学を応援宜しく願います。



秋田大学 〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1

オープン参加 池田 侑生

始めに、昨年についてオープン枠としての私のインカレ参加を許可していただき、ありがとうございます。ご尽力くださった全ての方に、この場をお借りして感謝申し上げます。

冒頭でも書かせていただいたように、昨年について2年連続での出場となりました。昨年はたくさんの方から声掛けや応援をいただき、インカレという舞台でパフォーマンスを出すことができました。初対面の方からも温かい声援をいただき、大変うれしかったのを覚えています。ありがとうございます！

今年で自分も4年生となりました。医学部は6年制であるため学生生活はあと2年以上残っているのですが、他大学ではラストイヤーの学年のとなるため、その気持ちで練習を行ってきました。基本練習は土日のみであり、大雨の影響などで昨年以上に練習できた時間は少なかったのですが、少ない本数の中で効率よく練習をして過ごしてきました。

今年から有観客での開催が復活するというので、昨年以上に地元の方、知り合いにも見ていただける機会となると思うので、記録を出すことはもちろん、地元の代表としていい滑りができるように頑張りたいと思います！2年目のプレッシャーもありますが、それも力に変え、昨年見ていただいた方も、今年初めて見ていただく方からも応援いただけると嬉しいです！今年もたくさんの応援よろしく願います！！



神戸学院大学 〒650-8586 兵庫県神戸市中央区港島1-1-3

オープン参加 森山 優羽

まず始めに、学連に所属していない私のインカレ参加を許可していただき本当にありがとうございます。インカレ参加に伴い、ご尽力くださった全ての皆さまにこの場をお借りして感謝申し上げます。

私は現在神戸学院大学薬学部の3年生で、薬剤師になるべく勉強をしながら、土日を中心に兵庫県の高室池で練習を行っています。

高室池の水が無くなると琵琶湖で京都府連の方々と一緒に練習させてもらっています。最近では学生の合宿に参加させて頂いたり、沢山の皆様から大変お世話になりました。今回のインカレはその恩返しのためです。今年もたくさんの応援をよろしくお願いします！



競技説明

スラローム

競技方法

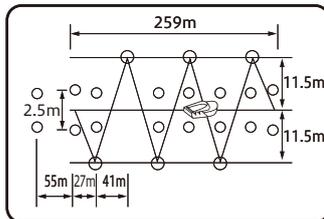
スラロームは、直進するモーターボートに曳航された選手が、水面上のスラロームコースの左右3個、計6個のターンパイを何個回る事が出来るかを競うものです。スキーはスラローム用の1本のスキーを 사용합니다。

■得点方法

選手が6個のパイを全て通過して、ゲートを出ますと、ボートはコース外で折り返し、再び侵入します。そして選手が転倒するか、反則を犯すまで競技は続けられ回ったパイの総数が得点となります。

■ボートスピード及びロープの長さ

スピードはクラスにより男子は49~58km/h・女子は46~55km/hより始まり、選手が6個のパイを通過すると、3km/hずつ速度を上げます。そして、男子は58km/h・女子は55km/hになりますと、それより先は使用している曳航ロープの長さを18.25mから16m、14.25mと短くし、最短は9.50mにします。



トリック

競技方法

トリックはアイススケートのフィギア競技に似た種目で、選手は回転したり、自分のロープを跨いだりする演技を行って得点を競います。スキーは1本または2本のトリック用のものを使用します。

■得点方法

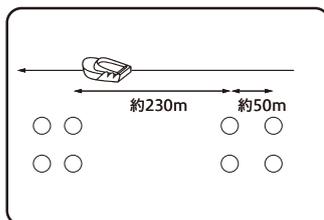
選手は約70のトリック種目の中から演技種目を選び、片道ずつ、往復40秒の間に演技を行います。各トリック種目は、難易度により点数が決まられており、成功した種目の合計点が得点となります。

■ボートスピード及びロープの長さ

選手は、自分に適した長さのロープを自由に使用できます。また、このトリック用ロープには、足をかけて演技ができるように、特別の工夫がされています。選手は自分に適したスピードを選択することができます。

■演技種目

演技種目は、大きく分けて、水面上で行うウォーターターンと、ボートの曳波を利用して空中に飛び上がって回転するウェーキターンに分けられます。それぞれの種目を演技に取り入れてプログラムを組みますが、同じ種目を2回以上行っても1回の得点しか与えられません。



ジャンプ

競技方法

ジャンプは直進するモーターボートに曳航された選手が、水面上のジャンプ台を利用してジャンプを行い、その距離を競うものです。スキーはジャンプ用の2本のスキーを 사용합니다。

■得点方法

着水後、スキーングポジションを保持している場合、そのジャンプは成功とみなされ、ジャンプ台から着水地点までの距離が得点となります。

■ボートスピード及びジャンプ台

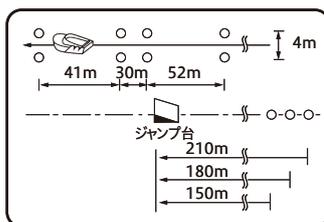
ボートスピードは、男子54km/h・女子51km/h以下で、各選手が自由に選択出来ます。ボートはジャンプ台の右側に平行に直進します。多くの選手がジャンプ台への斜めの進入角度を付け、ボートスピードより速いスピードでジャンプ台に向かいます。ジャンプ台は男女共に150cmの高さです。

■ロープの長さ

ジャンプ競技用のロープの長さは23mです。トリック競技のようにロープの長さを変える事はできません。

■ジャンプの回数及び反則

選手は3回のジャンプを行えますが、ジャンプの後、または、ジャンプ台の手前で転倒した場合も、1回のジャンプとみなされます。またジャンプが成功しても、選手が空中でハンドル以外のロープに故意に接触した場合は、反則により失格となります。



全日本学生水上スキー選手権タイムスケジュール (予定)

9月8日
金

5:30 受付・キャプテンミーティング
6:30 女子トリックシリーズ2/シリーズ1
9:00 開会式
9:30 男子スラロームシリーズ2/シリーズ1
15:30 女子スラロームシリーズ2/シリーズ1

9月9日
土

5:30 受付・キャプテンミーティング
6:00 男子トリックシリーズ2/シリーズ1
11:00 女子ジャンプシリーズ2
14:00 男子ジャンプシリーズ2

9月10日
日

5:30 受付・キャプテンミーティング
6:00 女子ジャンプシリーズ1
9:00 男子ジャンプシリーズ1
13:00 競技終了
15:00 閉会式

●9月7日(木) 公開練習

※諸事情により変更する場合がございます。



國學院大學 モーターボート・水上スキー部
OB有志一同



丸善産業株式会社

〒274-0824千葉県船橋市前原東2-11-12
TEL047-472-2538 FAX047-474-8393

田久保 健美(昭和43年卒)

男子選手リスト

No.	氏名	学年	トリック	スラローム	ジャンプ
慶應義塾大学					
1	石黒元也	4		●	
2	岩本怜央	4	補		●
3	小畑智暉	4		●	●
4	中津幸秀	4		●	●
5	堀山雄登	4	●		
6	下内亮皓	4	●		
7	福谷亮馬	3	補		
8	粟井修吾	3		●	補
9	宇対俊介	3	補		●
10	須藤夏吉	3		●	
11	高藤芳永	3		●	補
12	松岡大輝	2	●		
13	青岡久季	2			補
14	田村莉奈	2		補	
15	青木久季	2		補	
早稲田大学					
1	高垣陽太	3	●	●	補
2	岡崎統梧	3	●	●	補
3	殿岡悠士郎	3	●	●	●
4	前田悠太郎	3	●	●	●
5	上中陸翔	1	補	補	●
6	木村春吉	1			●
7	我如古大樹	1		補	●
8	上村健太郎	1			補
9	束原聡	1	補		
10	桑野泰彦	1	補		
法政大学					
1	菊地航生	4	●		
2	菱沼希大	4	●		
3	入玉航将	4		●	●
4	玉置那夜	3	補		●
5	片山翔史	3	●		●
6	村晃太郎	3		●	●
7	猪俣心太郎	2			●
8	増井幸太郎	2		●	補
9	中井希人	2			補
10	前澤海	2	●		
11	小泉心貴	2	補	補	
12	関本雅斗	2		●	
13	吉澤勇斗	1	補		
14	戸谷太仁	1			補
15	清水陽宗	1		補	
16	椿宗泰	1		補	
明治学院大学					
1	高村敬人	3	●	●	●
2	久保口太	1	●	●	●
3	関尚己	1		●	●
國學院大学					
1	長嶋康平	4	●		
2	松本光真	4	●		
3	平栗拓真	4		●	
4	谷方優空	3	補	●	
5	緒方秀寿	3		●	
6	松山晴信	3			●
7	街木優太郎	3			●
8	鈴木風太郎	3	●		
9	森潤一	2		補	●
10	伊宮東流	2		補	●
11	宮澤永昌	2		●	
12	徳永昌哉	2	●		
13	篠原勇之	2	補	補	
14	滝田真規	2	補		
15	阿部柊太郎	2			補

No.	氏名	学年	トリック	スラローム	ジャンプ
学習院大学					
1	渡久地翔太	4	補	補	●
2	保土田雪成	4	●	●	補
3	増谷恒祐	3	●	●	●
4	村瀬祐甲	2	●	●	●
5	田口星	2	補		補
6	坂巻瞬平	1	補	●	補
7	長末空	1		補	●
8	東将大	1	●	補	
立教大学					
1	山口健斗	4	●	●	補
2	古田祐樹	4		補	
3	飯田響太	3		●	
4	久郷輝也	3	補		●
5	山崎友也	3	●		
6	五十嵐喜輝	3			補
7	平野亜門	3	補		
8	坂口稿	2	●	●	●
9	岡村修朋	2		補	
10	山岸洋太	2		補	
11	山梨胡太	2	補		
12	中村陸	2			●
13	黒田慧介	2			補
14	長友悠	1	●	●	●
日本大学					
1	矢田光	4		●	
2	佐藤颯	3	補	●	●
3	宮川航	3	●		
4	柳田恭介	3	●	●	
5	宅間人	2	●	●	
6	田中菜	2		補	●
7	嶋田悠人	2	補		●
8	高田悠佑	2	●		●
福岡大学					
1	渡邊響	4		●	
2	鈴木太智	4	●	●	
3	長友亮	3	●	●	●
4	大城浩斗	2	●	補	補
5	大野憧也	2		●	●
6	椎木悠真	2	●		●
7	幸田瑞生	1	補		●
オーパ(駒)秋田大学					
1	池田侑生	4	●	●	●



学習院大学 桜友水上スキークラブ

OB会 会員一同

女子選手リスト

No.	氏名	学年	トリック	スラローム	ジャンプ
慶應義塾大学	1 北村 紬	4		●	補
	2 遠藤 凜々	4		補	●
	3 福田 伊亜	4	●		補
	4 藤井 茉莉花	4	補	●	補
	5 徳永 愛	3	●		●
	6 中村 誉子	3	●	●	
	7 和田 渚月	3	補		
	8 西堀 遼香	3		補	
	9 関端 理沙	2	補	補	
	10 家田 理咲	2	補	補	●
	11 池亀 莉子	2			補

早稲田大学	1 河 陽 ありさ	2		●	●
	2 諸 戸 凜	1	●	●	

法政大学	1 西森 彩理	4	●		●
	2 宮原 夢花	4	●	●	
	3 瀬之口 梨々香	3	補	●	
	4 久保木 美紗	3		●	●
	5 松下 未來	3	●		●
	6 川上 晴夏	2			補
	7 川角 心響	1		補	
	8 浅田 ひなた	1	補		
	9 沼井 琴音	1		補	
	10 峯 吉 萌	1			補
	11 荒井 聖奈	1			補
	12 穂原 理穂	1	補		
	13 丸谷 芽生	1	補		
	14 津村 佳南葉	1		補	
	15 荒井 里佳	1		補	

明治学院大学	1 森 永 真凜	2	●	●	●
	2 永 堀 志帆	1	●	●	●

國學院大学	1 苅部 未空	4	●		
	2 渡邊 樹里	4	●	●	●
	3 荻野 もも	2	●		●

学習院大学	1 山岸 七海	4	●	●	補
	2 竹村 夏海	4		補	補
	3 笠原 美羽	3	●	●	●
	4 辰澤 奈緒子	2	●		●
	5 常富 優香	2	補	補	●
	6 加藤 倅梅	2	補	●	補
	7 吉野 友奏	2		補	補
	8 金口 琴羽	2	補	補	
	9 小池 愛梨	2	補		

No.	氏名	学年	トリック	スラローム	ジャンプ
立教大学	1 吉井 麻佑子	4		補	●
	2 上原 京香	4	補	●	
	3 渡邊 萌	4	●		
	4 高山 みなみ	4		補	●
	5 本井 玲奈	4			補
	6 石井 えりか	3		●	
	7 村松 えり佳	3		●	
	8 田畑 もえ	3	●		
	9 武智 玲	3			●
	10 栗田 萌	2	●		
	11 石崎 凜	2		補	補
	12 龍瑠 莉子	2		補	
	13 筏 くるみ	2	補		補
	14 川島 千晴	1	補		
	15 栗原 万由	1	補		

日本大学	1 宮澤 月菜	4	●		●
	2 福家 菜々美	4		●	
	3 稲葉 周子	2	●	●	
	4 蔵谷 真凜	2	●	●	●
	5 高橋 芽	2		補	●

福岡大学	1 大西 萌乃	3		●	
	2 北川 美羽	3	●		●
	3 藤目 華穂	3		●	●
	4 千代田 沙羅	3	●		
	5 飛瀬 綾音	2	●	●	●

オーナ参加 神戸学院大学	1 森山 優羽	3	●	●	●
-----------------	---------	---	---	---	---

巔

がんばれ立教！

昭和 60 年卒 三輪久 松原伸行

昭和 62 年卒 新免庸男

全日本学生水上スキー選手権総合歴代優勝校

年	回	場 所	男子優勝校	女子優勝校	年	回	場 所	男子優勝校	女子優勝校
1956	1	東京隅田川	早稲田	-	1990	35	小見川黒部川	慶應義塾	明治学院
1957	2	台風により中止	-	-	1991	36	小見川黒部川	慶應義塾	明治学院
1958	3	大森平和島海岸	早稲田	-	1992	37	小見川黒部川	立教	明治学院
1959	4	箱根芦ノ湖	早稲田	-	1993	38	小見川黒部川	慶應義塾	立教
1960	5	箱根芦ノ湖	早稲田	-	1994	39	小見川黒部川	立教	立教
1961	6	箱根芦ノ湖	國學院	-	1995	40	小見川黒部川	立教	立教
1962	7	箱根芦ノ湖	慶應義塾	-	1996	41	小見川黒部川	慶應義塾	立教
1963	8	日光中禅寺湖	慶應義塾	早稲田	1997	42	小見川黒部川	慶應義塾	明治学院
1964	9	日光中禅寺湖	慶應義塾	早稲田	1998	43	小見川黒部川	慶應義塾	日本
1965	10	日光中禅寺湖	立教	國學院	1999	44	小見川黒部川	慶應義塾	学習院
1966	11	日光中禅寺湖	立教	明治学院	2000	45	小見川黒部川	慶應義塾	慶應義塾
1967	12	日光中禅寺湖	日本	立教	2001	46	小見川黒部川	慶應義塾	学習院
1968	13	日光中禅寺湖	立教	立教	2002	47	小見川黒部川	慶應義塾	慶應義塾
1969	14	日光中禅寺湖	慶應義塾	立教	2003	48	秋田大潟村	福岡	学習院
1970	15	桐生競艇場	日本	立教	2004	49	秋田大潟村	学習院	福岡
1971	16	桐生競艇場	早稲田	慶應義塾	2005	50	秋田大潟村	國學院	学習院
1972	17	浜名湖競艇場	日本	明治学院	2006	51	秋田大潟村	慶應義塾	学習院
1973	18	桐生競艇場	日本	明治学院	2007	52	秋田大潟村	福岡	法政
1974	19	桐生競艇場	日本	明治学院	2008	53	秋田大潟村	慶應義塾	慶應義塾
1975	20	桐生競艇場	日本	明治学院	2009	54	秋田大潟村	慶應義塾	日本
1976	21	桐生競艇場	学習院	学習院	2010	55	秋田大潟村	慶應義塾	福岡
1977	22	勝山河口湖	日本	明治学院	2011	56	秋田大潟村	慶應義塾	学習院
1978	23	勝山河口湖	立教	明治学院	2012	57	秋田大潟村	立教	学習院
1979	24	勝山河口湖	慶應義塾	明治学院	2013	58	秋田大潟村	慶應義塾	学習院
1980	25	勝山河口湖	慶應義塾	立教	2014	59	秋田大潟村	立教	立教
1981	26	信濃野尻湖	立教	立教	2015	60	秋田大潟村	立教	学習院
1982	27	平和島競艇場	立教	明治学院	2016	61	秋田大潟村	慶應義塾	立教
1983	28	多摩川競艇場	慶應義塾	立教	2017	62	秋田大潟村	立教	立教
1984	29	神栖常陸利根川	慶應義塾	法政	2018	63	秋田大潟村	慶應義塾	立教
1985	30	神栖常陸利根川	明治学院	学習院	2019	64	秋田大潟村	立教	立教
1986	31	神栖常陸利根川	慶應義塾	学習院	2020	65	中津耶馬溪	立教	立教
1987	32	小見川黒部川	立教	慶應義塾	2021	66	中津耶馬溪	立教	慶應義塾
1988	33	小見川黒部川	慶應義塾	学習院	2022	67	秋田大潟村	立教	慶應義塾
1989	34	小見川黒部川	慶應義塾	法政					

いざ奮え! 日大健児!

日本大学水上スキー部
OB会 一同

全日本学生水上スキー選手権 前年度優勝校

第67回大会
(2022年)

男子総合優勝 立教大学

男子準優勝 福岡
第三位 慶應義塾
学習院
日本
法政
早稲田
國學院

女子総合優勝 慶應義塾

女子準優勝 学習院
第三位 立教
福岡
國學院
日本
法政

ボートレースの記録

高松宮賜杯 全日本学生モーターボート選手権大会歴代優勝校・優勝者

西暦	和暦	会場	回数	大会名	団体優勝 (優勝校)	個人優勝	個人優勝 所属団体
1957	32	福岡競艇場	1	大学東西対抗モーターボートレース	東軍	宮原 路彦	(東軍)
1958	33	多摩川競艇場	2	大学東西対抗モーターボートレース	東軍	増山 政雄	法政
1959	34	宮島競艇場	3	大学東西対抗モーターボートレース	西軍	林 慧一	福岡
1960	35	琵琶湖競艇場	4	大学東西対抗モーターボートレース	早稲田(東軍)	野上 正一	早稲田
1961	36	宮島競艇場	5	大学東西対抗モーターボートレース	東軍	川又 宏	慶應義塾
1962	37	宮島競艇場	6	大学東西対抗モーターボートレース	東軍	木邨 充男	國學院
1963	38	琵琶湖競艇場	7	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	福岡	堺 千代萬	福岡
1964	39	琵琶湖競艇場	8	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	福岡	中島 健	福岡
1965	40	琵琶湖競艇場	9	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	九州	松島 康夫	福岡
1966	41	琵琶湖競艇場	10	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	九州	鶴沢 精一	慶應義塾
1967	42	琵琶湖競艇場	11	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	福岡	広岡 欣治	広島商科
1968	43	琵琶湖競艇場	12	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	慶應義塾	山本 英夫	下関水産大学校
1969	44	琵琶湖競艇場	13	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	九州	高山 浩	福岡
1970	45	琵琶湖競艇場	14	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	慶應義塾	佐々木 恵	九州
1971	46	浜名湖競艇場	15	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	福岡	阿比留 良明	福岡
1972	47	下関競艇場	16	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	下関水産大学校	(不 明)	(不明)
1973	48	福岡競艇場	17	高松宮賜杯全日本学生モーターボート選手権大会	福岡	伊藤 信孝	九州

関東大学対抗モーターボートレース歴代優勝校・優勝者

1957	32	大森平和島競艇場	1	関東大学対抗モーターボートレース	早稲田	石井 利幸	慶應義塾
1958	33	大森平和島競艇場	2	関東大学対抗モーターボートレース	早稲田	宮原 路彦	早稲田
1959	34	大森平和島競艇場	3	関東大学対抗モーターボートレース	法政	久保田 征治	法政
1960	35	多摩川競艇場	4	関東大学対抗モーターボートレース	早稲田	野上 正一	早稲田
1961	36	多摩川競艇場	5	関東大学対抗モーターボートレース	早稲田	岸 直彦	早稲田
1962	37	多摩川競艇場	6	関東大学対抗モーターボートレース	國學院	船越 守	法政
1963	38	多摩川競艇場	7	関東大学対抗モーターボートレース	法政	緒方 晃	慶應義塾
1964	39	多摩川競艇場	8	関東大学対抗モーターボートレース	慶應義塾	高橋 景行	慶應義塾
1965	40	多摩川競艇場	9	関東大学対抗モーターボートレース	慶應義塾	宮田 利夫	慶應義塾
1966	41	多摩川競艇場	10	関東大学対抗モーターボートレース	立教	田端 徹於	武蔵工業
1967	42	多摩川競艇場	11	関東大学対抗モーターボートレース	立教	山本 誠信	武蔵工業
1968	43	多摩川競艇場	12	関東大学対抗モーターボートレース	明治学院	永井 幸三	慶應義塾
1969	44	多摩川競艇場	13	関東大学対抗モーターボートレース	明治学院	恒吉 康夫	法政
1970	45	多摩川競艇場	14	関東大学対抗モーターボートレース	明治学院	永田 茂	慶應義塾
1971	46	鹿島港MGマリーナ	15	関東大学対抗モーターボートレース	法政	菅沼 裕司	武蔵
1972	47	鹿島港MGマリーナ	16	関東大学対抗モーターボートレース	慶應義塾	滝沢 治雄	武蔵工業
1973	48	鹿島港MGマリーナ	17	関東大学対抗モーターボートレース	武蔵工業	竹本 和之	武蔵工業



挑 越

福岡大学モーターボート・水上スキー部
翼車会 OB・OG一同

全日本学生水上スキー連盟競技規則

①適用

全日本学生水上スキー選手権大会または全日本学生水上スキー連盟の主催する大会は原則的に日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に従い行われるが下記の規則を特別に定め適用するものとする。

②全日本学生水上スキー選手権大会出場資格

全日本学生水上スキー連盟に2023年度の登録を完了していること（オープン参加の場合は各都道府県連盟にて登録）。全日本学生水上スキー選手権大会においては、全日本学生水上スキー連盟に4年次（4回）以内の登録かつ、大学生であることを証明できる選手が、各加盟校より各種目とも最大男子7名、女子7名の出場申し込み（エントリー）ができ、各加盟校より最大男子4名、女子3名の選手を出場させることができる。なお、オープン参加の選手は個人戦のみにエントリーできる。

U-21該当選手は運営本部でリストアップの上、U-21カテゴリに自動エントリーされる。

U-21にエントリー可能な選手は2022年12月31日までの年齢が20才以下であること。

③団体総合得点計算方法及び総合順位

㉑換算点

$$\begin{aligned} \text{スラローム得点} &= \frac{\text{選手のスコア} \times 1000}{\text{ベストスコア}} \\ \text{トリック得点} &= \frac{\text{選手のスコア} \times 1000}{\text{ベストスコア}} \\ \text{ジャンプ得点男子} &= \frac{(\text{選手のスコア} - 20) \times 1000}{(\text{ベストスコア} - 20)} \\ \text{ジャンプ得点女子} &= \frac{(\text{選手のスコア} - 10) \times 1000}{(\text{ベストスコア} - 10)} \end{aligned}$$

㉒総合順位

男子部門は、各種目ともそのチームの出場選手中得点上位選手3名の換算点を合計したものにより総合順位を決定する。出場選手が3名に満たないチームは出場選手全員の合計とする。女子部門については各チーム得点上位2名の合計により順位を決定する。総合順位を得るためには男女とも3種目すべてから、得点をあげなければならない。

※例外として個人総合の換算をする場合は3種目出場した選手のベストスコアに1,000点が与えられる。

④品行

日本水上スキー・ウエイクボード連盟国内競技規則に規定された条項を適用するが、特に大会期間中、大会組織委員会が応援等を監視し指導する。

また定められた感染症対策に対して、著しくこれを違反して2回までの注意勧告でも改善されない場合、嚴重処分が適用される。

⑤ローカルルール

スラローム競技の初速は男子49km/h18.25m、女子46km/h18.25mとする。初速以下のクレジットは得点にならない。

ジャンプ競技は最高速度男子54km/h、女子51km/hとする。

ジャンプ台の高さは男女共に150cmで行う。

安全確保のため、ジャンプ競技において進入禁止区域(図1)へのいかなる滑走状態での進入を禁止する。進入禁止区域への進入がジャッジにより認められた場合、該当選手の③⑥における団体でのジャンプ得点は全て与えられない。(但し、個人のジャンプ得点は有効とする。)

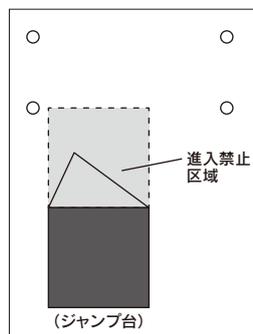
設定されたジャンプコース以外でのコース取りの希望(いわゆる7m付近をコース取りし、ストレートジャンプ等を行う場合等)は例外として認められる。

トリック競技での曳航艇の選択はできない。

⑥安全対策

風向・風力の目安となるものを設置。選手装備の事前検査を行う。

図1



曳航艇情報

曳航艇

SKI NAUTIQUE 200 CB 2016
 -エンジン:PCM H6 Direct Injection 6.2L
 -プロペラ:12.50x15.50 VR4B 1.000 Cup .150
 -スピードコントロール:2016 Zero-off GPS Tournament Speed Control System

曳航艇(予備)

SKI NAUTIQUE 200 CB 2012
 -エンジン:PCM343HP Catanium CES
 -プロペラ:12.50x14.25 3brade1868
 -スピードコントロール:Zero-off (RevQ)

※使用艇の変更、およびプロペラの仕様変更の可能性あり。

行け!立教健児!

立教大学体育会モータボート水上スキー部

昭和63年卒OB
 町田佳昭 櫻井浩昭

全日本学生水上スキー選手権大会記録

種目	年	記録保持者	所属大学	記録
男子スラローム	2016	布野遼太	明治学院	3.25ブイ/58km/13.00m
男子トリック	2015	浦田翔太	立教	4,710点
男子ジャンプ	2019	藤井藍練	立教	46.7m
女子スラローム	2006	三苦秀美	福岡	2.5ブイ/55km/14.25m
女子トリック	2017	荒川瑠菜	立教	4,110点(OPH本記録)
女子ジャンプ	2006	廣澤沙綾	学習院	36.2m

2023年8月15日現在

JCWF学生記録

種目	年	大会	記録保持者	所属大学	記録
男子スラローム	2011	全日本選手権	羽釜駿次郎	福岡	2.0ブイ/58km/12.00m
男子トリック	2015	ASISN Champion Ship	浦田翔太	立教	4,710点
男子ジャンプ	2011	日・中・韓親善	羽釜駿次郎	福岡	49.1m
女子スラローム	2006	全日本学生選手権	三苦秀美	福岡	2.5ブイ/55km/14.25m
女子トリック	2017	全日本学生選手権	荒川瑠菜	立教	4,110点(OPH本記録)
女子ジャンプ	2013	耶馬溪水上スキー大会 絆	定水 萌	学習院	37.5m

2023年8月15日現在

U-21 日本記録

種目	年	大会	記録保持者	所属大学	記録
男子スラローム	2022	耶馬溪水上スキー大会 絆	鈴木太智	福岡	2.25ブイ/58km/13.00m
男子トリック	2020	耶馬溪記録会	山本能士	福岡	4,180点
男子ジャンプ	2016	全日本学生選手権	土屋一視	立教	45.2m
女子スラローム	2019	全日本学生選手権	五十嵐もも	立教	3.5ブイ/55km/16.00m
女子トリック	2016	全日本選手権	荒川瑠菜	立教	3,530点
女子ジャンプ	2021	全日本学生選手権	樫本りな	慶應義塾	30.5m

2023年8月15日現在 JWVF・HPによる

インカレMVP

年	氏名	大学	年	氏名	大学	年	氏名	大学	年	氏名	大学
2022	鈴木万琳	学習院	2016	大関輝藍	学習院	2011	羽釜駿次郎	福岡	2005	廣澤沙綾	学習院
2021	樫本りな	慶應義塾	2015	浦田翔太	立教	2010	岡 綾子	日本	2004	伊井秀彰	学習院
2020	柳原結菜	学習院	2014	根橋優斗	日本	2009	羽釜駿次郎	福岡	2003	中村大悟	福岡
2019	五十嵐もも	立教	2014	西山沙樹	学習院	2008	濱田雅章	慶應義塾	2002	岩瀬 仁	慶應義塾
2018	澤田奈美	学習院	2013	定水 萌	学習院	2007	本間岳志	立教			
2017	荒川瑠菜	立教	2012	大谷 彩	学習院	2006	桑原大樹	慶應義塾			

2023年8月15日現在



こにくま ひろあき
 (株)コニー 代表取締役 **小仁熊 啓明**

本部 〒125-0061 東京都葛飾区亀有5-19-7
 TEL.FAX03-3605-6619
 E-mail cony@mb.point.ne.jp
 立教大学 昭和58年卒



MARIE LOUISE
BEAUTY SPECIAL SCHOOL

マリールイズ美容専門学校
 東京都新宿区須賀町3番地 03-3357-8015

学校見学・体験入学開催中
 QRコードから申込一





NAUTIQUE®

www.nautiquejapan.com

株式会社 **初代 周助**



「麺」は生きもの、
作るのではなく育てるもの、

初代周助の麺へのこだわりの第一歩は
昭和の始めの東京からでした。
おいしく育てる為には良い環境と
良い水が一番
周助のこだわりを
満たしてくれる場所は
日本を代表する
うまい米の産地「秋田」
その中でも
良水の里と言われる
「寒風山麓」でした。
その山麓水を使用した
極上の「麺」
この「麺」だけがの為
に仕込んだスープ
初代周助が
生産探究した
味をご賞味ください。

創業初代
秋田の麺家
周助

Kohey's Waterski ShedはD3skisの正規販売Dealerです。

Kohey's Waterski Shed

売って終わりではなく、
他では実現できないような、
サポートサービスのご提供を目指します。
また、マリン整備士の有資格者による
スキーボート出張修理サービス、
水上スキー用品のリペア修理の
ご相談なども承っております。
お気軽にお問合せください。



090-9317-0633
kohey7@hotmail.co.jp
Line ID:kohey7



スキーボートの搬送は…

有限会社
イシイボートサービス

〒144-0033 東京都大田区東糞谷4-2-2

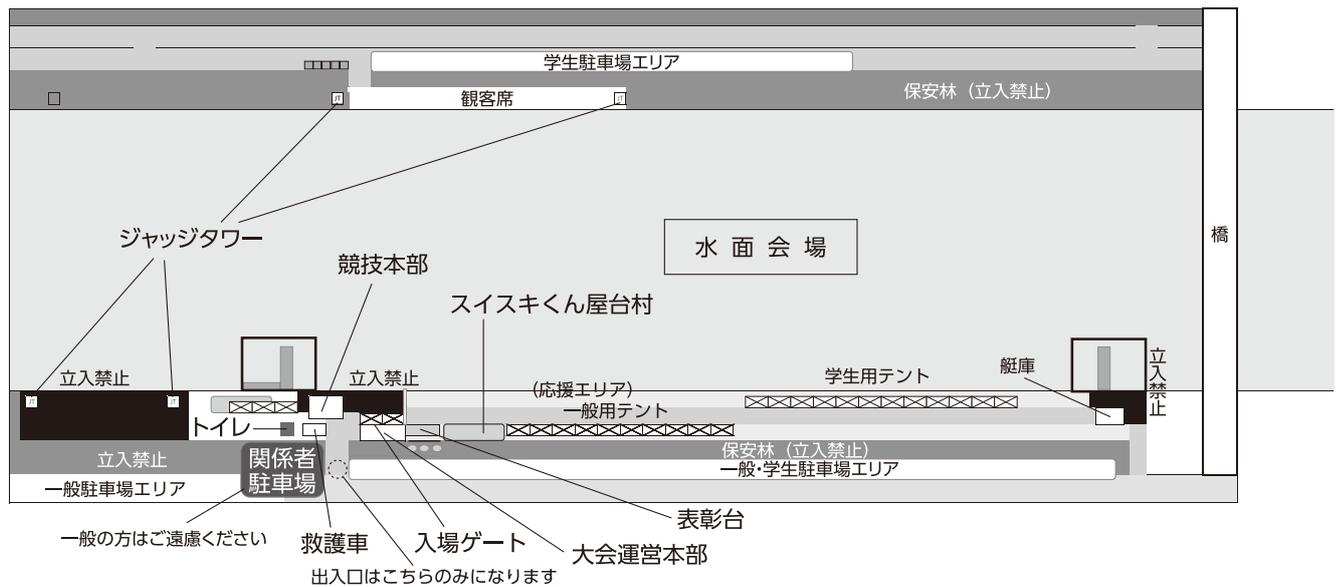
TEL/FAX: 03-3742-1159

携帯電話: 090-3345-8707



毎年、今大会の曳航艇も搬送していただいています。

大潟村水上スキー場内案内図



大会観覧に関する諸注意

以下の事項にご注意ください、従わない場合は退場していただく事もございます。

- 黒枠部分および大会運営施設は関係者以外立ち入り禁止です。
- 駐車場に駐車の場合は主催者発行の駐車票を必ずフロントガラスの正面より見えやすい位置に設置してください。
- 指定応援席および見学席を厳守してください。
- ゴミの分別を厳守し、なるべくお持ち帰り下さい。
- 大会期間中、会場内での飲酒はご遠慮ください。
- 主催者指定の駐車場のみ御使用願います。指定駐車場以外および車道は違法駐車となりますので厳禁です。
- 会場内での貴重品・所持品などの盗難・紛失、また傷病について大会運営組織は一切の責任を負いかねます。
- 概ね震度4程度の地震の場合は、全ての施設の確認を行った上、再開いたします。震度5以上の場合は周囲の状況や余震等の危険を消防・警察に問い合わせた上決定いたします。
- 動画配信を行いますので、回線負荷がかかる大会期間中の会場でのスマホによる動画、画像の送受信はお控えください。

ルールを守って楽しく観戦しましょう。

ジャッジズ&学連事務局

昨年は台風接近の影響で、競技不能になる前に史上初の競技を1日前倒ししてのインカレを実施。困難なイレギュラー対応の中、元々公開練習で先入りしていた少数精鋭のジャッジズの機転と、最後は彼らの人間力で何とか乗り切った。

毎年、何かしらのハプニングが起こるインカレ。

しかし、その中でも何とか4年間を水上スキーに費やした後輩に最高のパフォーマンスを残してもらうため、先人たちの積み上げた知恵とデジタルデバイスを駆使して、最高のステージを用意してきた。

今年は完全にコロナの制約が解かれた大会。

会場にいる全員、そして動画配信により世界中でインカレに注目する人々に対して、熱い夏の思い出の1ページとして刻み込んでいければと日々考えている。

皆さんの応援が学生スキーヤーの最高の滑りにつながります。





秋田県大潟村



産直センター潟の店は、秋田県内で最大規模を誇る農産物直売所です。大潟村の生産者の皆さんが毎朝届けてくれる新鮮な農産物や作りたての食品がところ狭しと並べられ、地域の人々はもちろん、遠方からのお客様にもご愛顧いただいております。また、当店は「道の駅おおがた」を併設しているため、観光の拠点にもご利用いただけます。男鹿半島・白神山地方方面のご旅行、ドライブの休憩に、ぜひお立ち寄りください。



「**ボルダー潟の湯**」のモール温泉は、500万年前の海水が地層水となって湧き出ている世界的にも珍しい温泉で、美肌の湯としても定評があります。秋田県内でモール温泉を楽しむのは、大潟村だけ！朝6時から営業しています。



学生水上スキ一の聖地、大潟村水上スキー場より車で約10分！



最上階に位置する「**白神展望温泉**」には、東側に森吉山・大平山に連なる山々、そして西側には黄昏の夕陽、空と大地が一体となる大パノラマが広がります。早朝には、神秘的な雲海や朝霧に包まれることも。季節や時刻によって移ろう自然を眺めながら、ゆったりと温泉をご堪能ください。



〒010-0441
秋田県南秋田郡大潟村字北1-3
TEL:0185-45-3332
FAX:0185-45-3320

 **ホテル サンプルール大潟**